

1 設定前の準備

このガイドの表記について

このガイドでは、次のパソコンを「PCリモーターサーバ」と呼んでいます。
お使いの機器に合わせて読み替えてご覧ください。

- ・ VALUESTAR R
- ・ Lui SX
- ・ PCリモーターサーバボードを取り付けたパソコン※

※取り付けられるパソコンについて詳しくは、『PCリモーターサーバボードセットモデルをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

設定を始める前に

このガイドをご覧になる前に、次の項目が終わっているかどうか確認してください。

- ☐ UPnP対応の無線LANルータの準備(外出先で利用する場合に必要)
- ☐ メールアカウントの準備
- ☐ PCリモーターサーバのケーブル接続(配線)
- ☐ LANケーブルの接続
- ☐ ユーザーアカウントのパスワード設定
- ☐ PCリモーターサーバボードの取り付け(PCリモーターサーバボードセットモデルのみ)

これらについては、次のガイド(マニュアル)をご覧ください。

●VALUESTAR R、またはLui SX

『PCリモーターを使う準備をしよう ①ケーブル接続編』※

※お使いのモデルによって参照するガイドが異なります。

- ・ 2008年4月、8月発表のVALUESTAR Rをお使いの場合:PCリモーターに添付されています。
- ・ 2009年1月発表のVALUESTAR Rをお使いの場合:パソコン本体に添付されています。

●PCリモーターサーバボードセットモデル

『PCリモーターサーバボードセットモデルをご購入いただいたお客様へ』※

※PCリモーターサーバボードセットモデルにのみ添付されています。

PCリモーターを使う準備をしよう

②設定編



2009.1

2009年1月初版

このガイドは、再生紙を使用しています。
本紙記載内容は2009年1月現在のものです。

◆商標
AOSSロゴ、AOSS™およびAirStationは
株式会社バッファローの商標です。

853-811008-001-A
Printed in Japan

問い合わせ先

Lui相談窓口 ☎0120-994-121
受付時間:9:00～17:00(年中無休)
121コンタクトセンター ☎0120-977-121
受付時間:9:00～19:00(年中無休)

※ 携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
03-6670-6000(東京)(通話料金はお客様負担になります)



* 8 1 1 0 0 8 0 0 1 A *

2 添付品、接続品を確認する

PCリモーター

ノートタイプのとき

- ☐ 本体
- ☐ バッテリーパック
- ☐ 電源コード
- ☐ ACアダプタ
- ☐ スティック型ポインタ用キャップ2個
- ☐ ウォールマウントブラグ
- ☐ PCリモーターサーバソフト 統合インストールCD-ROM v1.0

ポケットタイプのとき

- ☐ 本体
- ☐ タッチパネル用ペン
※本体に収納されています
- ☐ 電源コード
- ☐ ACアダプタ
- ☐ PCリモーターサーバソフト 統合インストールCD-ROM v1.0

3 PCリモーターサーバボードの再起動をする

PCリモーターを利用するためには、一度、次の手順でPCリモーターサーバボードの再起動をする必要があります

●Lui SXの場合

1. 「」-「」-「シャットダウン」をクリックして、Windowsをシャットダウンする
2. フロントカバーを開け、主電源(Main Power)スイッチを約4秒間、主電源(Main Power)ランプがオレンジ色になるまで押す
3. 約2～3分待ち、主電源(Main Power)ランプが消えたことを確認する
4. Lui SXの電源コードを一度コンセントから抜く
5. ルータの電源コードをコンセントにつなぐ
6. ルータが起動しているのを確認して、Lui SXの電源コードをコンセントにつなぐ
7. Lui SXの電源を入れる

●Lui SX以外の場合

1. 「」-「」-「シャットダウン」をクリックして、Windowsをシャットダウンする
2. PCリモーターサーバの電源コードを一度コンセントから抜く
3. ルータの電源コードをコンセントにつなぐ
4. ルータが起動しているのを確認して、PCリモーターサーバの電源コードをコンセントにつなぐ
5. PCリモーターサーバの電源を入れる

ネットワークの場所の設定

ルータを接続した後、初めてPCリモーターサーバを起動したときに、「ネットワークの場所の設定」画面が表示されます。
この画面が表示されたら、「家庭」をクリックしてください。

4 無線LANの設定を確認する

ルータによって無線LANの設定方法は異なります。ここでは、NEC製の「Aterm WR1200H」とBUFFALO社製の「WHR-HP-G」をお使いの場合を例に説明しています。その他の無線ルータ等をお使いの場合は、各機器のマニュアルをご覧ください。
無線LANの確認をする前に、PCリモーターサーバでインターネットとメールが利用できることを確認してください。インターネットの接続設定については、ご契約の回線事業者/インターネットサービスプロバイダの情報に従って設定してください。

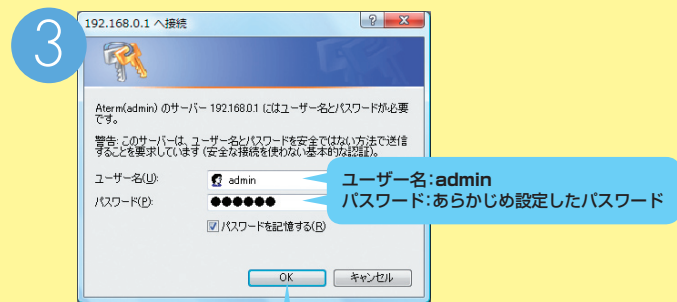
Aterm WR1200Hをお使いの場合

1 PCリモーターサーバの電源を入れ、Internet Explorerを起動する

2 URL入力欄に「http://web.setup/」と入力する



※初めて使うときには、ここで「管理者パスワードの初期設定」画面が表示されます。この場合は、Aterm WR1200Hに添付の「取扱説明書」をご覧ください。初期設定とインターネットの接続設定をおこなってください。



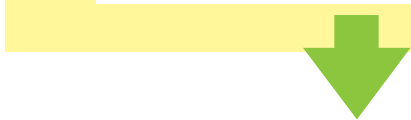
「OK」をクリックする



「無線LAN設定」をクリックする

- 基本設定
- 無線LAN設定
 - 無線LAN設定
 - MACアドレスフィルタリング
- 詳細設定
- メンテナンス

5 無線LANの設定を確認する



次の項目を控えてください。この項目は、7の「PCリモーターでおこなう操作-2(手動設定)」の2で必要になります。

ルータの項目	ルータの設定			PCリモーターでの表記
ネットワーク名 (SSID)/(ESSID)				ネットワーク名(SSID)
暗号化モード (セキュリティ/暗号化方式)	WEPの場合		WPA-パーソナルの場合	セキュリティの種類
	<input type="checkbox"/> 認証なし (オープンシステム)※1	<input type="checkbox"/> 共有キー※1	<input type="checkbox"/> WPA-パーソナル (WPA-PSK)※2	
	<input type="checkbox"/> WEP	<input type="checkbox"/> WEP※1	<input type="checkbox"/> TKIP	暗号化の種類
	<input type="checkbox"/> なし※1		<input type="checkbox"/> AES※2	
キーインデックス ※WEP設定時のみ	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4			キーインデックス
暗号化キー (暗号鍵/WPA暗号化キー / WEP暗号化キー)				セキュリティキーまたは パスフレーズ

※1：WEPの場合はセキュリティの種類が「認証なし(オープンシステム)」、「共有キー」のどちらに設定されているか確認してください。
ルータの設定画面に「共有キー」がない場合は、「認証なし(オープンシステム)」を選んでください。

※2：WPA-PSK(AES)やWPA-PSK(TKIP)とまとめて表現されている場合があります。

BUFFALO社製 WHR-HP-Gをお使いの場合

BUFFALO社製 WHR-HP-Gをお使いの場合は、AOSS™を使って設定することをおすすめします。AOSS™を使用する場合は、ホームネットワークへの接続設定を自動でおこなうため、事前にWHR-HP-Gの無線LANの設定を確認する必要はありません。
AOSS™を使用しない場合は、PCリモーターに添付の「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。設定を確認してください。

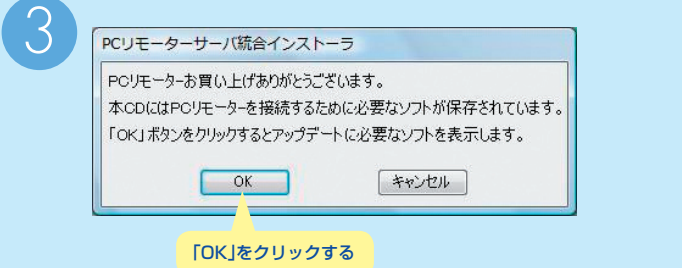
一部の機種によっては、AOSS™を使って設定した場合、接続に失敗することがあります。
この場合、手動で暗号化レベルを「WPA-PSK-AES」以外に変更してください。

5 PCリモーターサーバソフトをインストールする

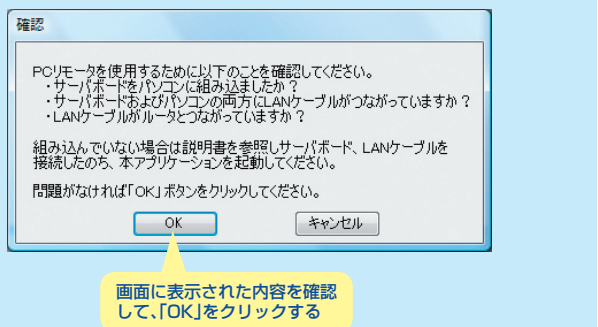
PCリモーターまたは、PCリモーターサーバボードセットに添付されている「PCリモーターサーバソフト 統合インストールCD-ROM v1.0」を用意してください。

1 DVD/CDドライブにPCリモーターサーバソフト 統合インストールCD-ROM v1.0をセットする
「ユーザー アカウント制御」の画面が表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

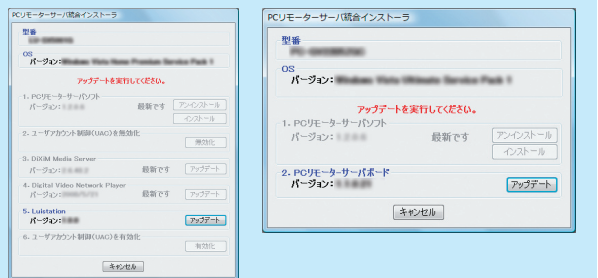
2 「本アプリケーションを使用するために、.NET Frameworkが必要です。 .NET Frameworkをインストールしてよろしいですか?」と表示されたら「OK」をクリックして、.NET Frameworkをインストールする
この画面が表示されなかったときは、手順3に進んでください



4 この画面は、Lui SXでは表示されません



5 Lui SXの場合の例 Lui SX以外の場合の例



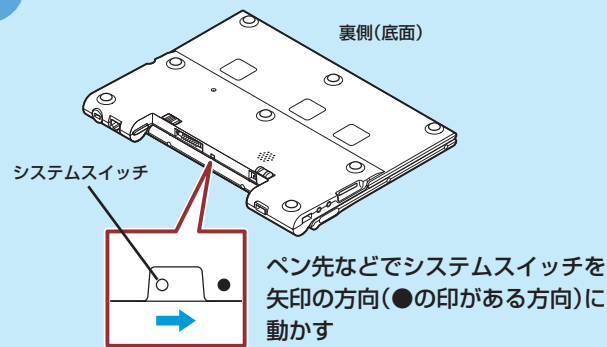
この画面が表示されたら、画面の説明を読んで、必要なソフトをすべてインストールしてください。

この後は、画面の説明を読んで操作してください。詳しくは、PCリモーターに添付の「ユーザーズマニュアル」に記載されています。これで、PCリモーターサーバの準備は完了です。

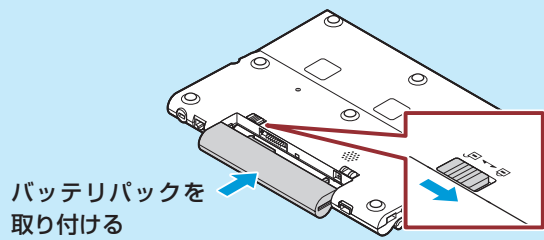
6 PCリモーターの電源をオンにする

ノートタイプの場合

- 1 システムスイッチをONにして、バッテリーを取り付ける



ペン先などでシステムスイッチを矢印の方向(●の印がある方向)に動かす



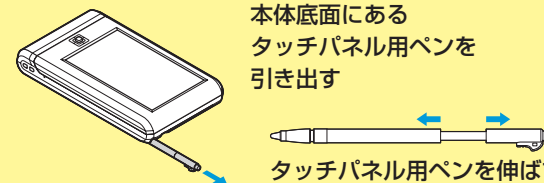
バッテリーパックを取り付ける

バッテリーロックを矢印の方向(●の印がある方向)にスライドさせる

※システムスイッチが正しい方向にないと、PCリモーターの電源を入れることができません。また、システムスイッチとバッテリーロックが正しい方向にないと、PCリモーターをバッテリー駆動で使うことができません。

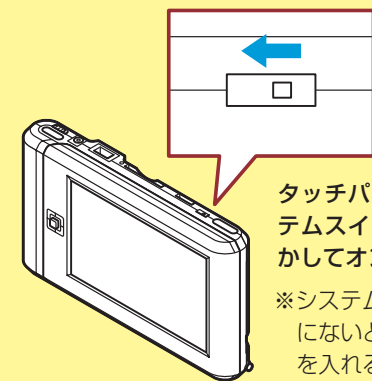
ポケットタイプの場合

- 1 システムスイッチをONにする



本体底面にあるタッチパネル用ペンを引き出す

タッチパネル用ペンを伸ばす



タッチパネル用ペンの先でシステムスイッチを矢印の方向に動かしてオンにする

※システムスイッチが正しい方向にないと、PCリモーターの電源を入れることができません。

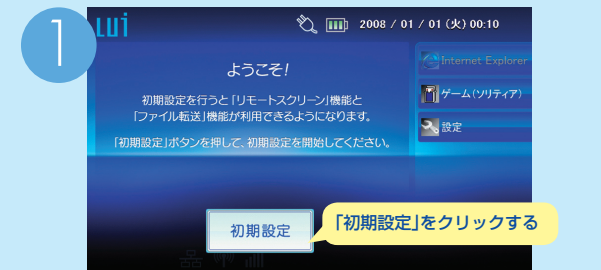
- 2 ACアダプタを本体のDCコネクタ(=)に接続してから、電源コードをACアダプタに接続し、プラグをコンセントに差し込む

- 3 電源ボタン(●)を約3秒間押す
- ・ノートタイプの場合
起動画面が表示され、30秒ほどで「ようこそ」と書かれた画面が表示されます。
 - ・ポケットタイプの場合
起動画面が表示され、スタイラス(タッチパネル用ペン)の調整画面が表示されます。スタイラス(タッチパネル用ペン)の調整が終わると、「ようこそ」と書かれた画面が表示されます。

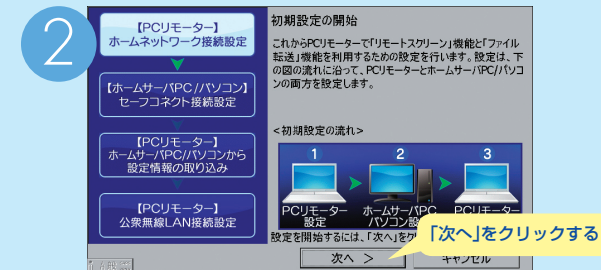
7 PCリモーターの初期設定をする(PCリモーター→PCリモーターサーバ→PCリモーターの順に操作します)

※初期設定を始める前に、パソコンで次のホームページをご覧ください。PCリモーターのアップデートがないか確認してください。お使いのPCリモーターのバージョンは、PCリモーターの画面で「設定」-「システム情報」-「システム情報」の順にクリック(タップ)して確認できます。
URL <http://121ware.com/lui>

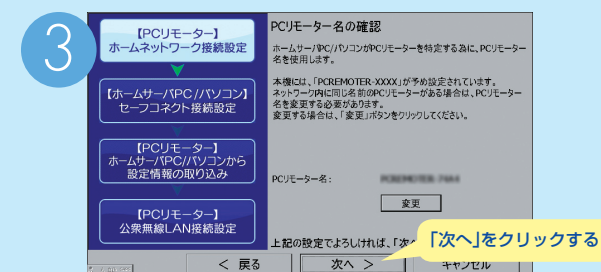
PCリモーターでおこなう操作-1



「初期設定」をクリックする

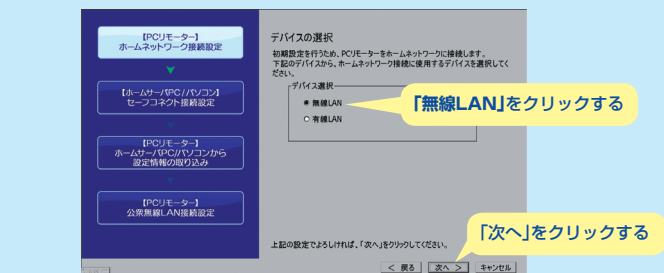


「次へ」をクリックする



「次へ」をクリックする

- 4 この画面は、ポケットタイプの場合は表示されません



「無線LAN」をクリックする

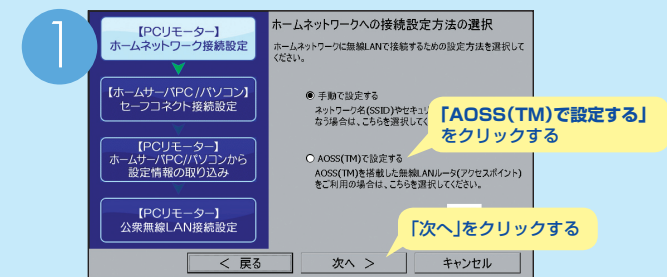
「次へ」をクリックする

この後の手順は、無線LANの設定にAOSS™を使っているかによって異なります

- ・AOSS™を使っている場合:「PCリモーターでおこなう操作-2(AOSS™)」をご覧ください。
- ・AOSS™を使っていない場合:「PCリモーターでおこなう操作-2(手動設定)」をご覧ください。

PCリモーターでおこなう操作-2(AOSS™)

この手順は、ルータのAOSS™を使っている場合のみご覧ください。

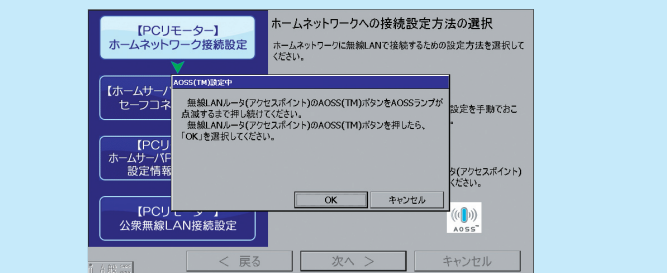


「AOSS(TM)で設定する」をクリックする

「次へ」をクリックする

- 2 AOSS(TM)設定中画面が表示されたら、無線LANルータ(アクセスポイント)のAOSSボタンをAOSSランプ(SEcurityランプ)が点滅するまで押し続ける

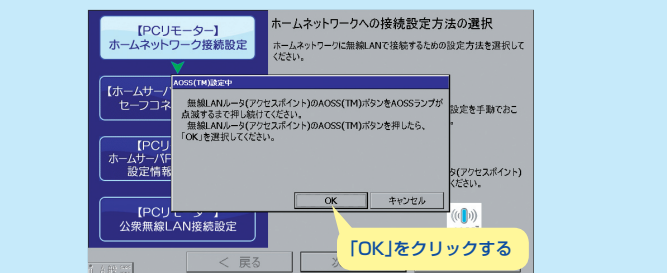
WHR-HP-Gの場合、AOSSボタンは親機の上面、AOSSランプ(SEcurityランプ)は親機の前面にあります。



「OK」をクリックする

- 3 無線LANルータ(アクセスポイント)のAOSSランプ(SEcurityランプ)が点滅した状態で、「OK」をクリックする

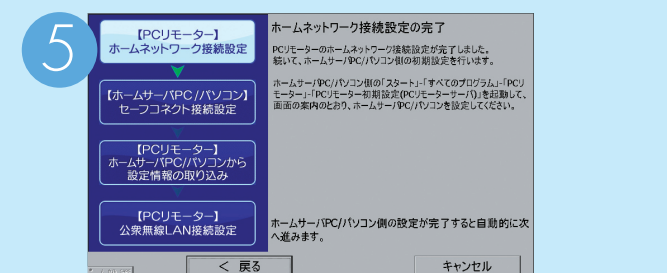
無線LAN設定が開始されます。



「OK」をクリックする

- 4 AOSS™による無線LAN接続の設定が完了すると、プロファイル名の設定画面が表示されるので、プロファイル名を入力し、「次へ」をクリックする

プロファイル名は自動で入力されます。認識しやすいプロファイル名に変更してください。

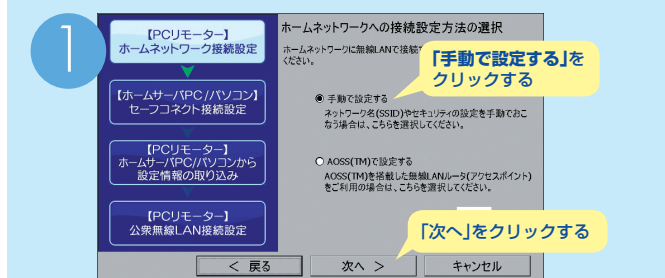


この画面が表示されたら、PCリモーターはそのままにして、PCリモーターサーバの操作を始めます。
「PCリモーターサーバでおこなう操作」に進んでください。

※ここでは、例として、主にポケットタイプで表示される画面を記載しています。ノートタイプをお使いの場合も、同じ項目を設定してください。

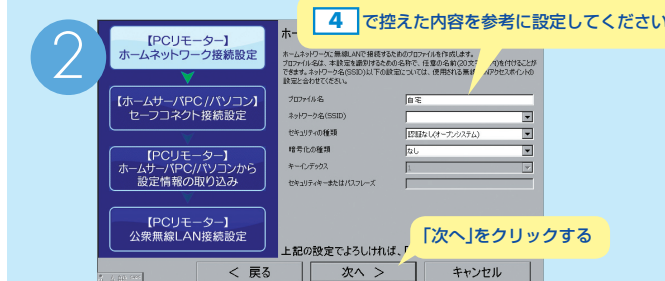
PCリモーターでおこなう操作-2(手動設定)

この手順は、無線LANの設定を手動でおこなう場合のみご覧ください。



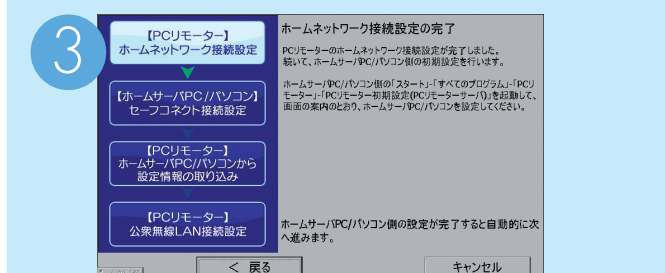
「手動で設定する」をクリックする

「次へ」をクリックする



4 で控えた内容を参考に設定してください

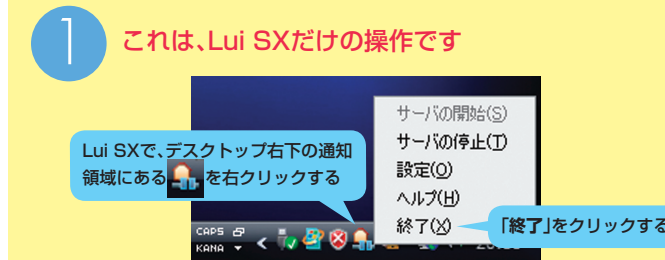
「次へ」をクリックする



この画面が表示されたら、PCリモーターはそのままにして、PCリモーターサーバの操作を始めます。
「PCリモーターサーバでおこなう操作」に進んでください。

PCリモーターサーバでおこなう操作

初期設定の前に、セーフコネクートを終了させる必要があります。



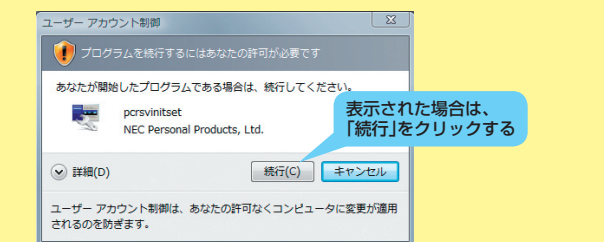
これは、Lui SXだけの操作です

Lui SXで、デスクトップ右下の通知領域にある「終了」を右クリックする

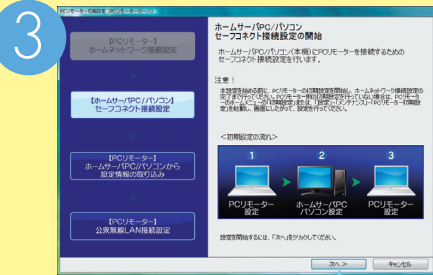
「終了」をクリックする

- 2 デスクトップの「スタート」-「すべてのプログラム」-「PCリモーター」-「PCリモーター初期設定」をクリックする

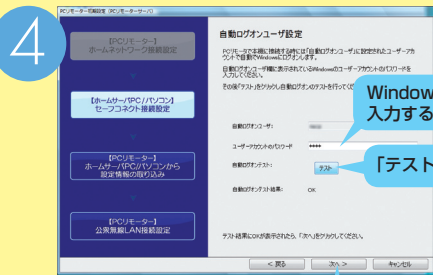
次の画面が表示された場合は、「続行」をクリックしてください。



表示された場合は、「続行」をクリックする



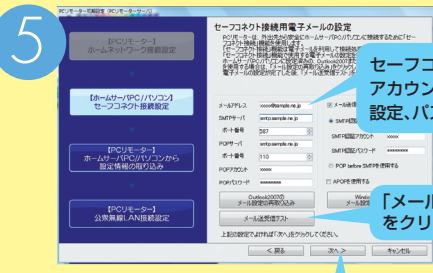
「次へ」をクリックする



Windowsのログインパスワードを入力する

「テスト」をクリックする

「OK」と表示されたら「次へ」をクリックする



セーフコネクト認証に使うメールアドレスの登録(メールアドレス、設定、パスワードなど)を入力する

「メール受信テスト」をクリックする

「次へ」をクリックする

SMTP認証を使用したメール設定をおこなわないと、外出先からの接続ができない場合があります。

●SMTP認証を使用したメール設定の例(推奨)

メールアドレス	xxxx@sample.ne.jp
SMTPサーバ	smtp.sample.ne.jp
ポート番号	587
POPサーバ	pop.sample.ne.jp
ポート番号	110
POPアカウント	xxxx
POPパスワード	xxxxxxxxxxxxxx

Outlook2007のメール設定の再取り込み

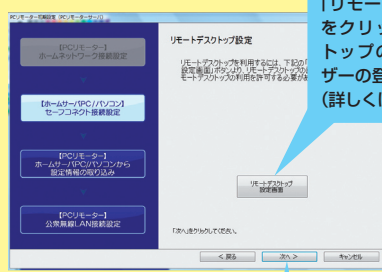
<input checked="" type="checkbox"/> メール送信時に認証機能を使用する	
<input checked="" type="checkbox"/> SMTP認証を使用する	
SMTP認証アカウント	xxxx
SMTP認証パスワード	xxxxxxxxxxxxxx
<input type="checkbox"/> POP before SMTPを使用する	
<input type="checkbox"/> APOPを使用する	

Windowsメールのメール設定の再取り込み

左側のすべての項目を埋めます。このとき、SMTPサーバのポート番号は587を推奨します(587以外に設定した場合、外出先からの接続ができない場合があります)。

次の設定をします。
・「メール送信時に認証機能を使用する」をチェックする
・「SMTP認証を使用する」を選択する
・「SMTP認証アカウント」と「SMTP認証パスワード」を入力する

6 この画面は、PCリモーターサーバのOSがリモートデスクトップに対応している場合のみ表示されます

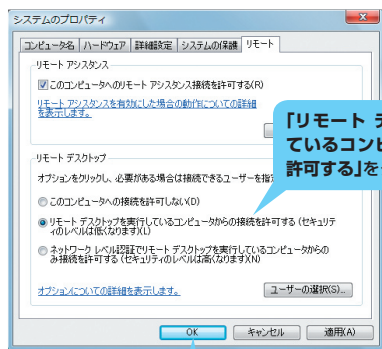


「リモートデスクトップ設定画面」をクリックして、リモートデスクトップの許可の設定と、許可ユーザの登録をする(詳しくは下の説明をご覧ください)

「次へ」をクリックする

●「システムのプロパティ」画面の設定

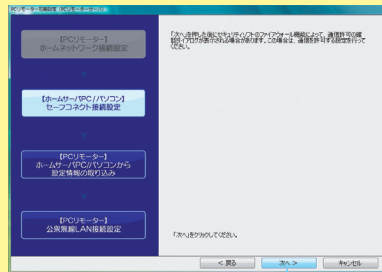
手順⑥で、「リモートデスクトップ設定画面」をクリックすると、次の画面が表示されます。



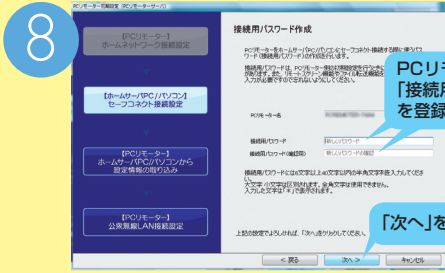
「リモート デスクトップを実行しているコンピュータからの接続を許可する」をクリックする

「OK」をクリックする

7 この画面は、Lui SXでは表示されません



「次へ」をクリックする

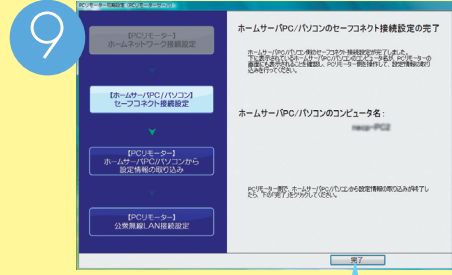


PCリモーターと接続するときの「接続用パスワード」(6文字以上)を登録する

「次へ」をクリックする

ここで設定した接続用パスワードは、リモートスクリーン接続(⑧の②)で必要になるので、メモを取ってください。

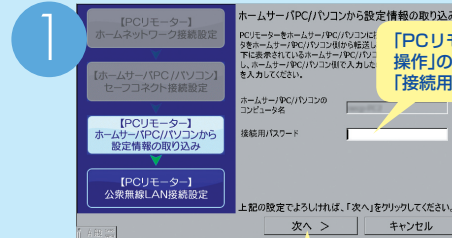
接続用パスワード	
----------	--



「完了」をクリックする

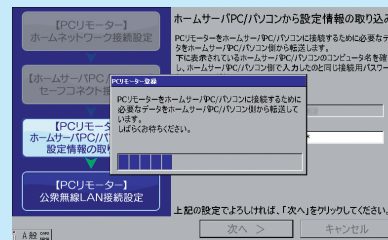
この画面が表示されたら、PCリモーターサーバでの設定は終わりです。

PCリモーターでおこなう操作-3

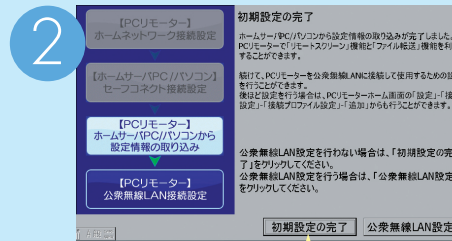


「PCリモーターサーバでおこなう操作」の⑧で入力した、「接続用パスワード」を入力する

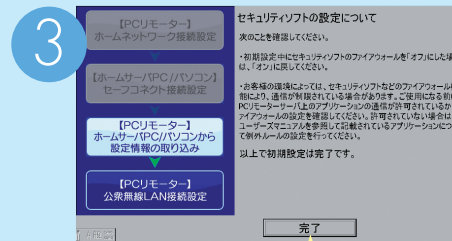
「次へ」をクリックする



PCリモーターサーバと通信して、日時、パスワード、メールの情報など接続に必要な情報を確認している間、この画面が表示されます。



「初期設定の完了」をクリックする



「完了」をクリックする

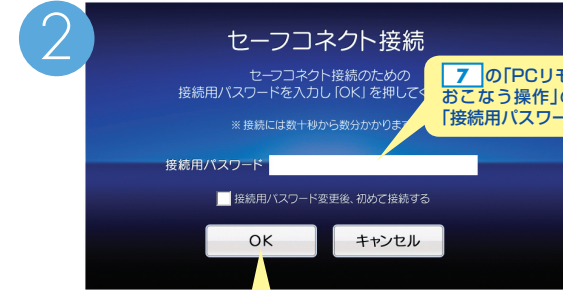
これで、ご家庭内でリモートスクリーン接続をするための設定は完了です。

8 リモートスクリーン接続をする

ここでは、ご家庭内での接続例を説明します。



ホームメニューの「ハイブリッドリモートスクリーン」をクリックする



「OK」をクリックする

1分ほどでPCリモーターサーバとリモートスクリーン接続され、PCリモーターサーバのデスクトップ画面が表示されます。

※接続できない場合は、④を再度確認してください。

9 リモートスクリーン接続を切断する

リモートスクリーン接続を切断するには、2つの方法があります。

方法①

キーボードの「Fn」を押しながら「Esc」を押してホームメニューに戻り、画面下部にある「サーバ切断」をクリックする

方法②

リモートスクリーン接続中に、通知領域にある アイコンを右クリックして表示されるメニューから「切断」をクリックする

10 PCリモーターの電源をオフにする

電源ボタンを約3秒間押す

これで、PCリモーターからPCリモーターサーバを操作するための設定は終わりです。

